

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成18年1月19日(2006.1.19)

【公開番号】特開2003-234911(P2003-234911A)

【公開日】平成15年8月22日(2003.8.22)

【出願番号】特願2002-343299(P2002-343299)

【国際特許分類】

H 04 N	1/52	(2006.01)
G 06 T	5/00	(2006.01)
H 04 N	1/405	(2006.01)
H 04 N	1/60	(2006.01)

【F I】

H 04 N	1/46	B
G 06 T	5/00	2 0 0 A
H 04 N	1/40	B
H 04 N	1/40	D

【手続補正書】

【提出日】平成17年11月25日(2005.11.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】複数の色分離層を有する連続階調画像から中間階調画像を生成するための方法であって、

複数の色分離層の第1番目を中間階調にして、第1色中間階調分離層を形成し、前記第1色分離層と前記第1色中間階調分離層とに基づいて第1色誤差分離層を生成し、

複数の色分離層の第2番目を修正して、少なくとも前記第1色誤差分離層に基づく修正された第2色分離層を形成し、

前記修正された第2色分離層を中間階調にして、第2色中間階調分離層を形成する、段階を含むことを特徴とする方法。

【請求項2】複数の色分離層を有する連続階調画像から中間階調画像を生成するために使用可能な中間階調生成システムであって、

前記色分離層、或いは、前記色分離層の修正されたもののいずれか1つから中間階調分離層を生成する中間階調生成回路又はルーチンと、

前記中間階調生成回路により生成された中間階調分離層と、前記中間階調分離層を生成するために使用された対応する色分離層とから中間階調誤差層を生成する、中間階調誤差層生成回路又はルーチンと、

少なくとも1つの中間階調誤差層に基づく次の色分離層から修正色分離層を生成する、修正色分離層生成回路又はルーチンと、

を備え、

前記次の色分離層は、この修正色分離層を生成するために前記修正色分離層生成回路又はルーチンが用いる、前記少なくとも1つの中間階調層の少なくとも1つを生成するために前記中間階調誤差層生成回路又はルーチンによって使用されたものではない、ことを特徴とするシステム。

【請求項3】複数の色分離層を有する連続階調画像から中間階調画像を生成するた

めに使用可能な中間階調生成システムであって、

第1色分離層から第1中間階調分離層を出力する第1中間階調化部と、

前記第1色分離層から前記第1中間階調分離層を引き、第1誤差拡散層を形成する第1加算器と、

前記第1誤差拡散層と第1重み係数を掛け、第1重みづけ誤差分離層を形成する第1乗算器と、

第2色分離層と前記第1重みづけ誤差分離層を加算し、修正された第2色分離層を形成する第2加算器と、

前記修正された第2色分離層から第2中間階調分離層を出力する第2中間階調化部と、を備えることを特徴とするシステム。